

## 111章 とげ (アル・マサド)

[111:0] 慈愛深き慈悲深い神の御名において

[111:1] 断罪されたのはアビー・ラハブの数々の行い、そしてかれは罪の宣告をうけた。\*

\*111:1 アビー・ラハブはムハンマドの叔父であり反対派のリーダーだった。かれの妻はムハンマドと信者たちの死刑の運動を遂行した。天国と地獄のあらゆる表現のように、とげの綱とは寓意である。

[111:2] かれのお金、そしてかれが成し遂げたあらゆる事は、かれを決して助けることはないだろう。

[111:3] かれは激怒した地獄を招いたのである。

[111:4] 迫害を主導したかれの妻も。

[111:5] かの女は、首にとげの綱を巻かれるであろう（復活する）。

---

この章までの**神**の累積回数＝

2696

この章までの**神**がでてくる節の番号の累積合計＝

11820